

日吉っ子

# ボランティア通信

令和7年6月24日 日吉小・中学校区地域学校協働本部発行

## ★「一人一研究ガイダンス」★

4月13日(日)に、中学校の「一人一研究ガイダンス」が実施されました。中学生は、小学校で学んだ郷土学を生かし、自分たちが興味を持ったテーマで、「一人一研究」に取り組みます。

「一人一研究」は、今年で43年目を迎えます。1年生にとっては初めての取組になりますが、上級生をお手本にして、果敢に取り組んでいてもらいたいです。全校テーマ「ふるさと日吉」のもと、一丸となって頑張ります!!



## ★「きゅうりマイスター」★

4月24日(木)に、小学1・2年生が父野川にあるきゅうりハウスを見学しました。所有されている地域の方から、きゅうり作りに関する話をたくさんしていただきました。今年は、例年よりも冷え込んだ日が多かったため、実がなるのが遅くなる見込みだそうです。表面のトゲは、外敵から身を守るためにあることや、ツルを大事に育てることで、まっすぐなきゅうりができることなどを教えていただきました。他にも、消費者のニーズに合わせて、太さの違うきゅうりを作って出荷することを心掛けていらっしゃるそうです。

その後は、きゅうりの収穫体験もさせていただき、児童たちは大満足の表情を浮かべていました。

小学校の学級園でも、きゅうりを育てています。今回の郷土学で学んだことを生かして、おいしいきゅうりができるように励みたいです。



## ★「日吉の味マイスター」★

5月15日(木)に「道の駅 日吉夢産地」で、小学3・4年生が郷土学「日吉の味マイスター」を実施しました。代表取締役の方に、日吉夢産地で販売されているゆずやしいたけの加工品を中心とした商品の説明や、児童たちからの質問について回答していただきました。

その後は、店内を案内していただき、御厚意で「柚子ばうむ」作りの見学もさせていただきました。入室すると、バウムクーヘンの甘い匂いがいっぱい立ち込めていました。児童たちは、担当の方にも、積極的にバウムクーヘン作りに関する質問をしていて、学びを更に深めることができました。

日吉夢産地には、様々な商品の販売やサービスの提供がされていて、来店された方の目と心を楽しませる工夫がされていることを学んだ児童たちでした。



## ★「鳥屋ノ森(とやのもり)城跡めぐり」★

5月22日(木)に、愛治小学校と日吉小学校の5・6年生が、愛治地区にある「鳥屋ノ森城跡」を訪れました。鬼北町役場企画振興課の方に案内していただき、戦国時代に建てられた山城の構造を学びました。鳥屋ノ森城主は、日吉地区にあった勝山城主の芝一角の父親である、美作守政輔(みまさかのかみまさすけ)だそうです。当日は、上城跡まで登りました。

山自体はあまり高くはなかったのですが、城跡にたどり着くまでに固い防御施設が備わっていたので、鳥屋ノ森城を攻め落とすことの難しさを簡単に想像することができました。

次回も、愛治小の児童たちと合同で「勝山城跡」を登り、更に交流を深めたいと思います。

